

フレッツ光ネクストとIPv6

- IPv6インターネット接続の技術的解説 -

発表者: (五十音順)

芦田 宏之 (イッツ・コミュニケーションズ株式会社)

石田 慶樹 (日本インターネットエクスチェンジ株式会社)

印南 鉄也 (ソフトバンクBB株式会社)

水越 一郎 (NTT東日本)

これまでの経緯

2008年2月25日

JANOG21 Meeting @Kumamoto

「NGNなんて関係ネーと思ってねえ？」

2008年4月1日

総務省：インターネットの円滑なIPv6移行に関する調査研究会

「次世代ネットワークにおけるIPv6インターネット接続サービス提供のための技術的方策に係る提案」提示

2009年2月6日

「IPv6インターネット接続サービス提供方式案等に関する説明会」

案2と同時に案4が事業者向けに開示

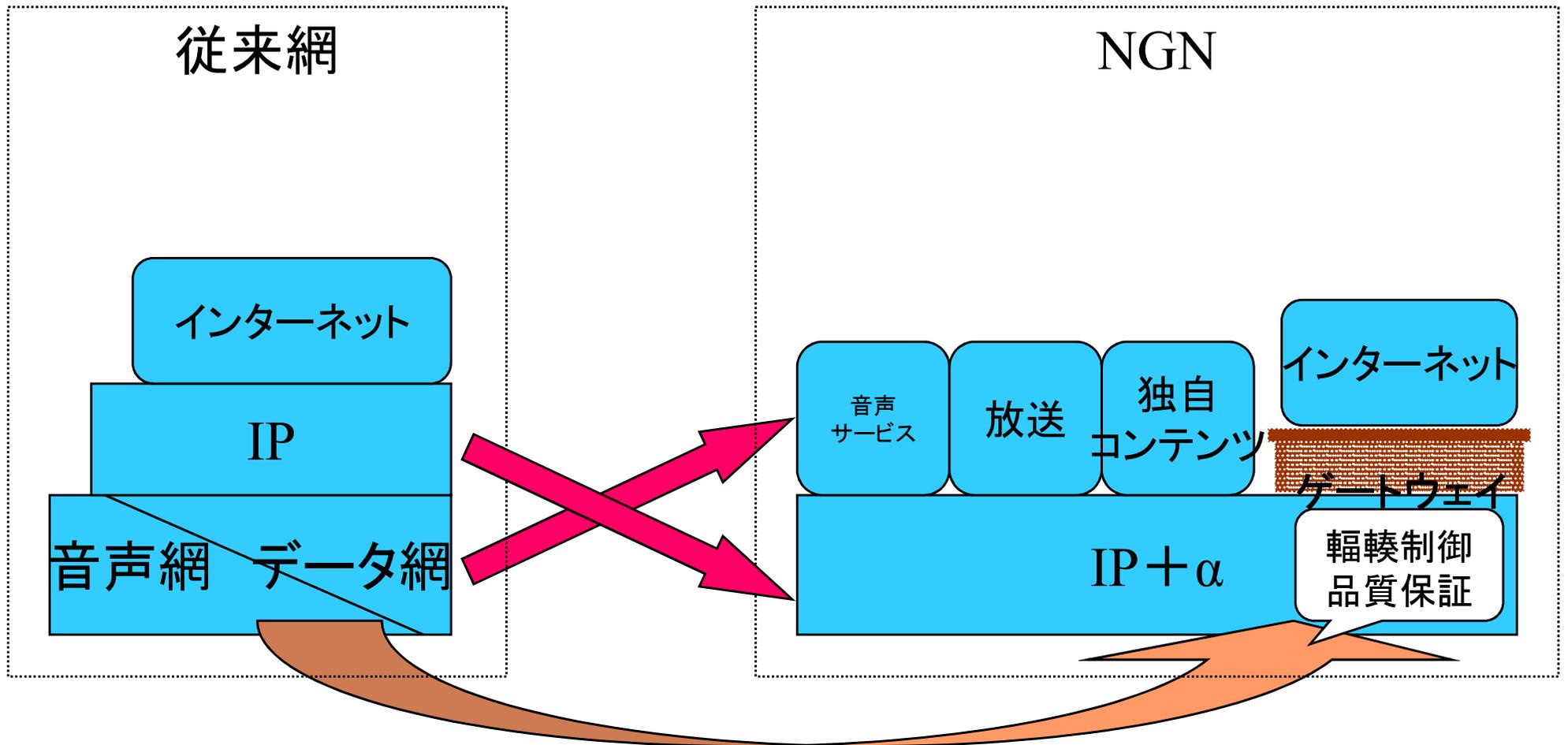
2009年2月16日

総務省：インターネット政策懇談会

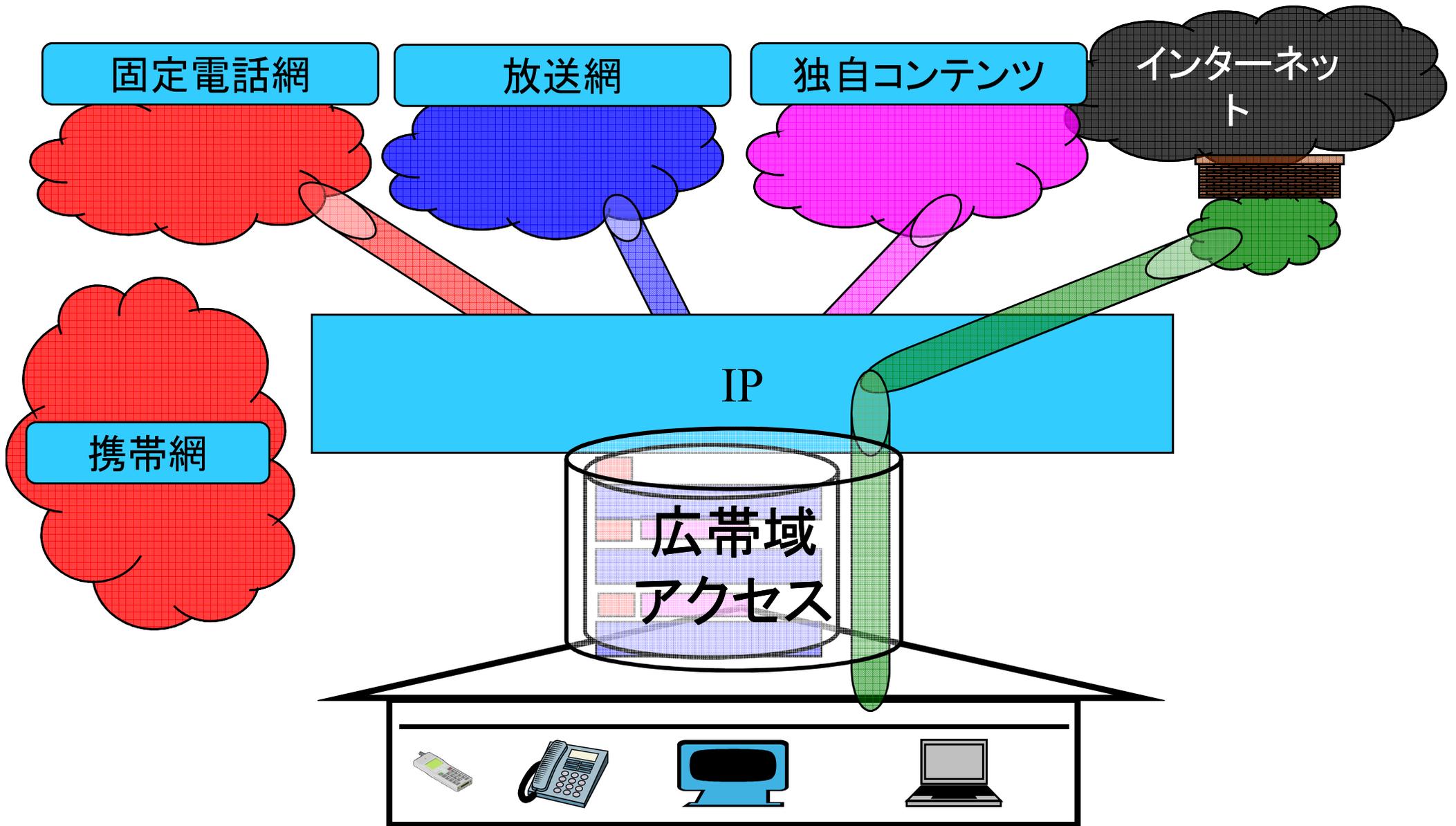
IPv6でのアクセス網とISPの接続方式に関する報告

ちよつと復習
JANOG21での資料抜粋

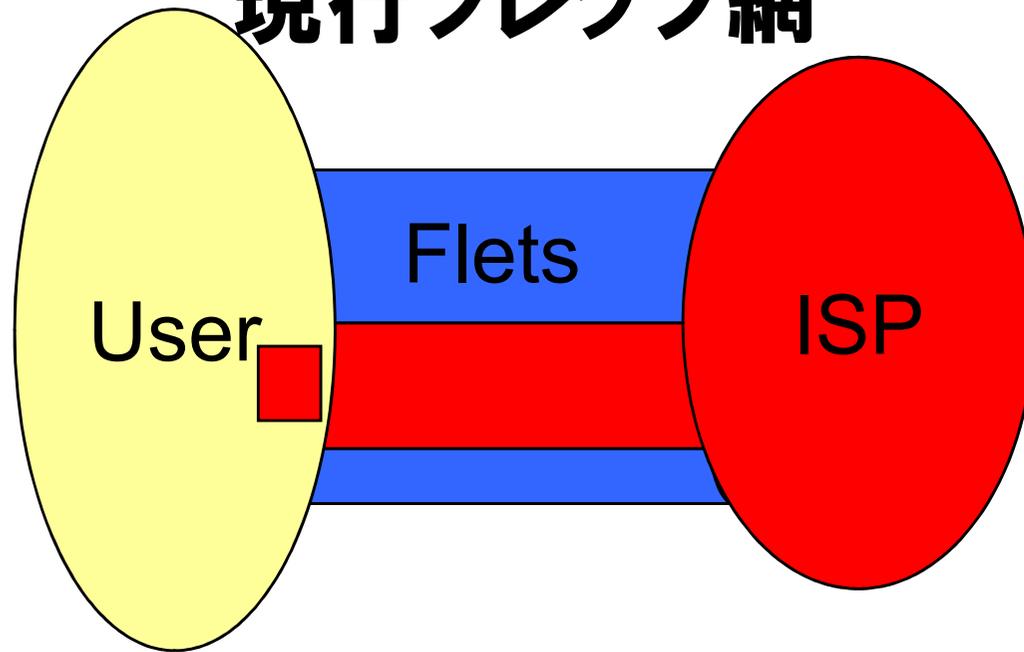
NGNとは



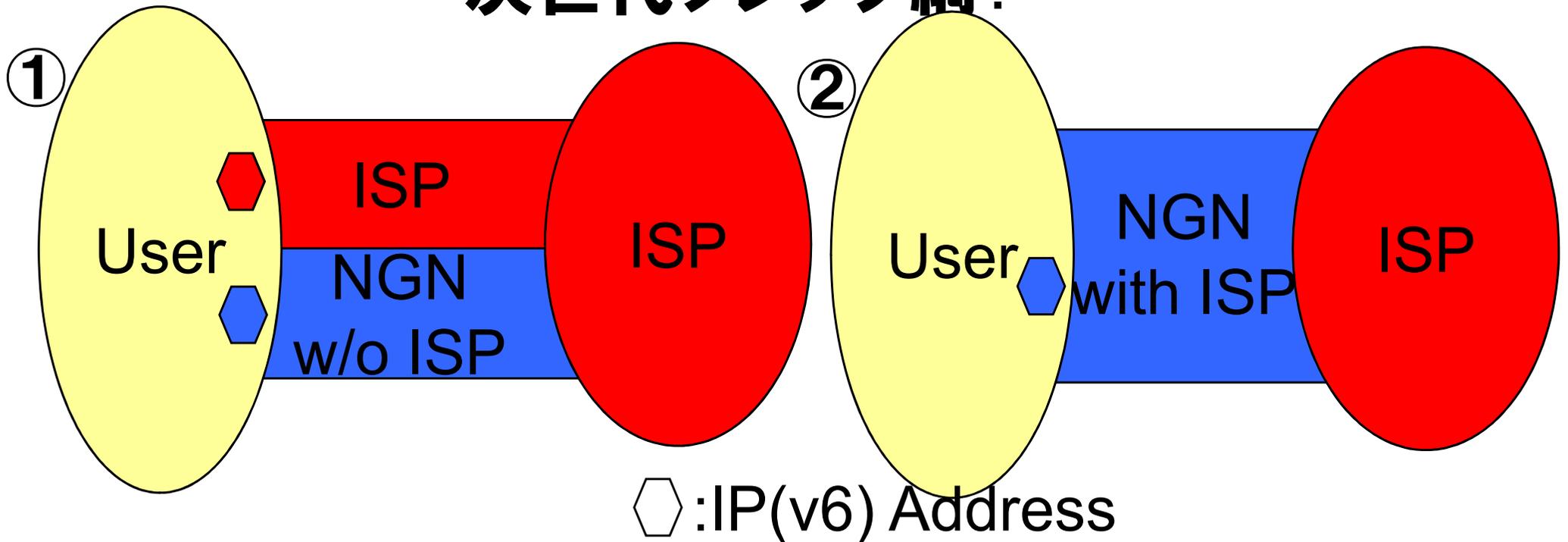
NTT-NGN的?世界



現行フレッツ網



次世代フレッツ網?



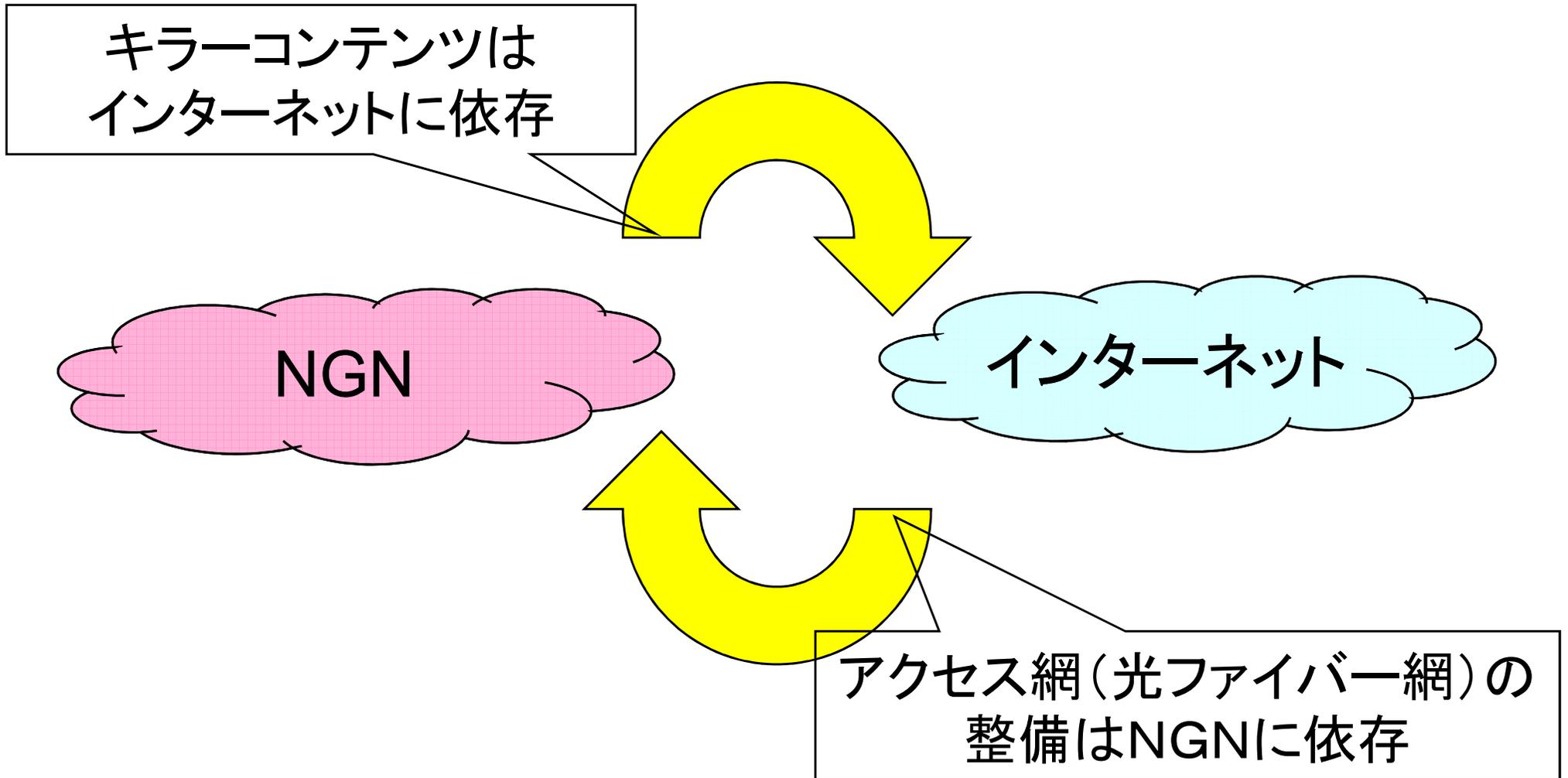
復習ここまで

フレッツ光ネクストの解決

- 大前提
 - NTT-NGNはIP化された電話設備
- 立場
 - 拘束条件を守った中での課題の解決
 - 拘束条件を変えるという検討はしない
- 拘束条件(ルール)
 - デッドライン
 - 2011年4月
 - ひかり電話の設備
 - 緊急呼の最優先
 - 指定電気通信設備
 - コストの透明性

フレッツ光ネクスト (IPv6)インターネット

- 相互
- 共依存の関係

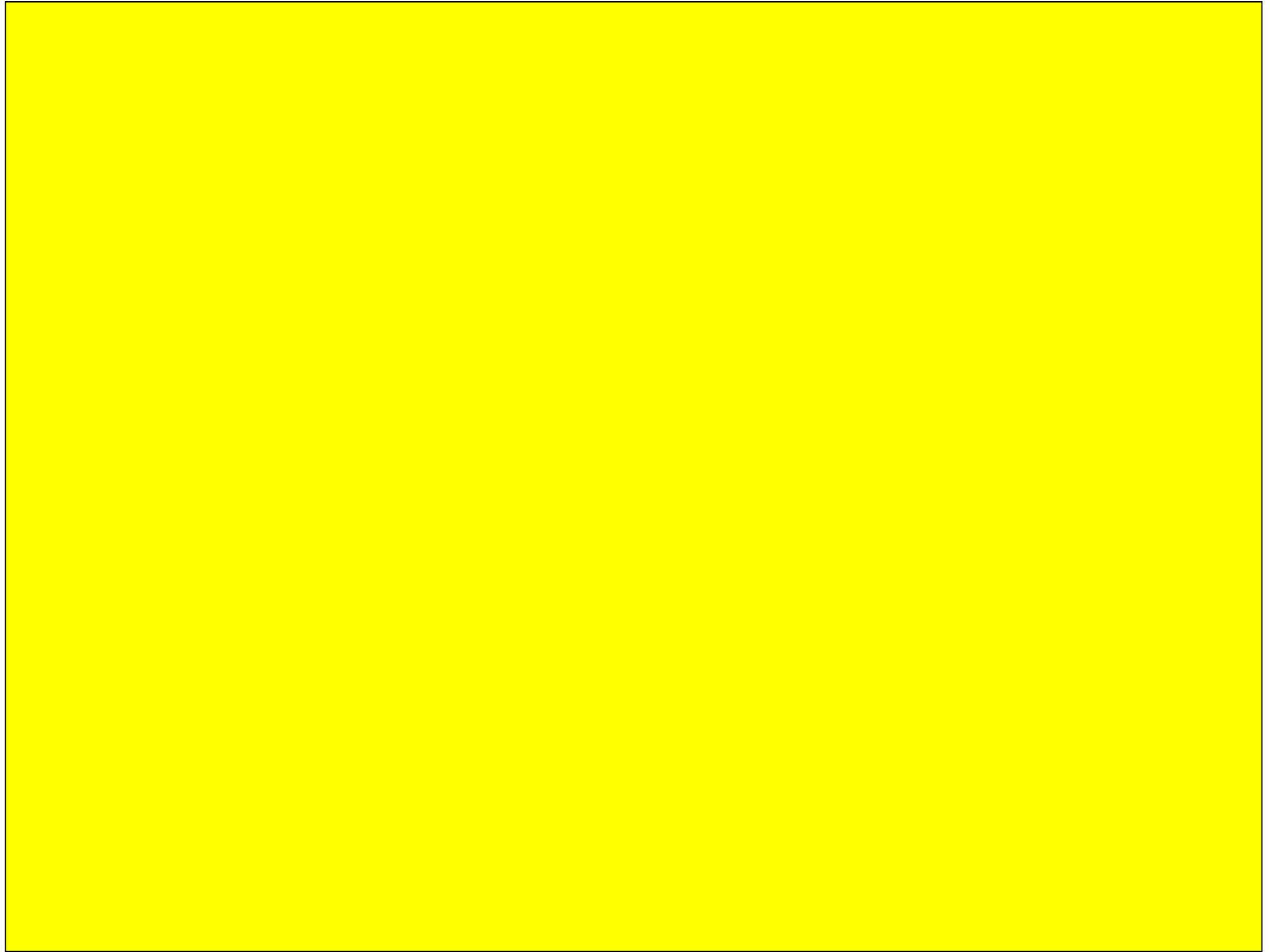


今後のスケジュール

- 3月5日 IPv6 Operations Forum ← いまここ
- 3月6日 事業者向説明会(東京)
- 3月12日 事前調査申込の締切
- 4月10日 事前調査回答
- 5月8日 接続申込

本日のルール

- レイヤ7以上の話はしない
- ビジネスとコストの話はなるべくしない
- 他社に対する非建設的な批判はしない
- ルールを破るとイエローカード



本日の進行

- 水越氏よりの発表
- 芦田氏、印南氏よりそれぞれの立場を発表
- 壇上でディスカッション
- 会場からのQ&A